

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能									3.2
Q-1 室内環境						0.40			3.5
1 音環境									2.9
1.1 騒音						3.0	0.15	2.8	1.00
1.1.1 1 暗騒音レベル						3.0	0.40	3.0	0.29
1.1.1 2 設備騒音対策						3.0	1.00	3.0	1.00
1.2 遮音						3.0	0.40	3.2	0.50
1.2.1 1 開口部遮音性能					二重サッシ構造により遮音性能を高めている。 LL-45床材を採用している。	3.0	1.00	3.0	0.30
1.2.1 2 界壁遮音性能								3.0	0.30
1.2.1 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								4.0	0.20
1.2.1 4 界床遮音性能(重量衝撃源)								3.0	0.20
1.3 吸音						3.0	0.20	2.0	0.21
2 温熱環境						1.7	0.35	3.8	1.00
2.1 室温制御						2.4	0.50	3.8	1.00
2.1.1 1 室温設定					省エネルギー対策基準4等級を満足している。	2.0	0.60	3.0	0.60
2.1.1 2 負荷変動・過熱制御性									
2.1.1 3 外皮性能						3.0	0.40	5.0	0.40
2.1.1 4 ゾーン別制御性						3.0			
2.1.1 5 温度・湿度制御									
2.1.1 6 個別制御									
2.1.1 7 時間別空調に対する配慮									
2.1.1 8 監視システム									
2.2 湿度制御						1.0	0.20	-	-
2.3 空調方式						1.0	0.30	-	-
3 光・視環境						2.4	0.25	4.3	1.00
3.1 昼光利用						3.0	0.30	4.6	0.50
3.1.1 1 昼光率					南面開口部を大きくし、昼光を確保している。 南、東の両面に窓の設置。	3.0	0.60	5.0	0.50
3.1.1 2 方位別開口								5.0	0.30
3.1.1 3 昼光利用設備						3.0	0.40	3.0	0.20
3.2 グレア対策						1.0	0.30	4.0	0.50
3.2.1 1 遮光器具のグレア					カーテン、庇により昼光を制御している。				
3.2.1 2 昼光制御						1.0	1.00	4.0	1.00
3.3 照度						3.0	0.15	-	-
3.3.1 1 照度						3.0	1.00	-	-
3.3.1 2 照度均斉度									
3.4 照明制御						3.0	0.25	-	-
4 空気質環境						3.8	0.25	4.0	1.00
4.1 発生源対策						5.0	0.60	5.0	0.63
4.1.1 1 化学物質汚染					床、壁、天井にF☆☆☆☆の建材を採用している。	5.0	1.00	5.0	1.00
4.1.1 2 アスベスト対策									
4.1.1 3 ダニ・カビ等									
4.1.1 4 レジオネラ対策									
4.2 換気						2.0	0.40	2.3	0.38
4.2.1 1 換気量						3.0	0.50	3.0	0.33
4.2.1 2 自然換気性能								3.0	0.33
4.2.1 3 取り入れ外気への配慮						1.0	0.50	1.0	0.33
4.2.1 4 給気計画									
4.3 運用管理									
4.3.1 1 CO ₂ の監視									
4.3.1 2 喫煙の制御									
Q-2 サービス性能						-	0.30	-	-
1 機能性						3.8	0.40	3.6	1.00
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.60	3.0	0.60
1.1.1 1 広さ・収納性					居間天井高さ2.65m	3.0		3.0	
1.1.1 2 高度情報通信設備対応						3.0		3.0	1.00
1.1.1 3 バリアフリー計画						3.0	1.00		
1.2 心理性・快適性						5.0	0.40	4.5	0.40
1.2.1 1 広さ感・景観					建物コンセプトに基づきバス等で事前検証している。	1.0		4.0	0.50
1.2.1 2 リフレッシュスペース									
1.2.1 3 内装計画						5.0	1.00	5.0	0.50
2 耐用性・信頼性						3.0	0.31	-	-
2.1 耐震・免震						3.0	0.48	-	-
2.1.1 1 耐震性						3.0	0.80	-	-
2.1.1 2 免震・制振性能						3.0	0.20	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数						3.0	0.33	-	-
2.2.1 1 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.29	-	-
2.2.1 2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.12	-	-
2.2.1 3 配管・配線材の更新必要間隔						3.0	0.29	-	-
2.2.1 4 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.29	-	-
2.3 適切な更新									
2.3.1 1 床・(屋根)・外壁仕上げ材の更新									
2.3.1 2 配管・配線材の更新									
2.3.1 3 主要設備機器の更新									
2.4 信頼性						3.2	0.19	-	-
2.4.1 1 空調・換気設備					地下ビッドに排水設備を設置している。	3.0	0.20	-	-
2.4.1 2 給排水・衛生設備						3.0	0.20	-	-
2.4.1 3 電気設備						3.0	0.20	-	-
2.4.1 4 機械・配管支持方法						3.0	0.20	-	-
2.4.1 5 通信・情報設備						4.0	0.20	-	-

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性					3.0	0.29	3.6	1.00	3.4
3.1 空間のゆとり				基準階階高＝3.02	-	-	4.2	0.50	
1 階高のゆとり					-	-	5.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ					-	-	3.0	0.40	
					-	-	3.0	0.50	
					-	-	-	-	
3.2 荷重のゆとり					3.0	1.00	-	-	
3.3 設備の更新性					3.0	0.17	-	-	
1 空調配管の更新性					3.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性					3.0	0.11	-	-	
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.22	-	-	
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境（敷地内）					-	0.30	-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出					2.0	0.40	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮					4.0	0.20	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮					3.0	0.40	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上					3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				W	3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性									3.5
LR-1 エネルギー					-	0.40	-	-	4.5
1 建物の熱負荷抑制				W	5.0	0.40	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用					3.0	0.20	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用				W	3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用				W	3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化				W	4.8	0.40	-	-	4.8
4 効率的運用					-	-	-	-	-
4.1 モニタリング				W	-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制				W	-	-	-	-	-
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護					3.6	0.15	-	-	3.6
1.1 節水				W	4.0	0.60	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無				W	3.0	0.67	-	-	
2 雑排水再利用システム導入の有無				W	3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材					3.3	0.85	-	-	3.3
2.1 資源の再利用効率					3.0	0.35	-	-	
1 躯体材料の再利用効率				W	3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率				W	3.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材				W	3.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料					3.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用				W	3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性				W	4.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避					4.0	0.18	-	-	
1 消火剤				W	4.0	1.00	-	-	
2 断熱材				W	-	-	-	-	
3 冷媒				W	-	-	-	-	
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	-	2.5
1 大気汚染防止				W	3.0	0.10	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.05	-	-	3.0
2.1 騒音					3.0	1.00	-	-	
2.2 振動					-	-	-	-	
2.3 悪臭					-	-	-	-	
3 風害、日照障害の抑制					1.6	0.10	-	-	1.6
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-	
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制					4.0	0.05	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善				W	1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制					3.6	0.40	-	-	3.6
6.1 雨水処理負荷抑制				W	3.0	0.30	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-	
6.3 交通負荷抑制					4.0	0.30	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷				W	4.0	0.30	-	-	

LR-1 用途別得点表		集合住宅	—	—	—	面積按分
		8,842 m ²	—	—	—	総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		5.0	—	—	—	5.0
3 設備システムの	ERRによる評価	—	—	—	—	4.8
高効率化	個別設備による評価	4.8	—	—	—	
3.1 空調設備		—	—	—	—	—
3.2 換気設備		—	—	—	—	—
3.3 照明設備		5.0	—	—	—	—
3.4 給湯設備		—	—	—	—	—
3.5 昇降機設備		4.0	—	—	—	—